憲法を生かし、9条を守り、格差・貧困からの脱却をめざす

高市政権下で戦争準備が加速しています。近畿でも京丹後Xバンドレーダー基地問題や祝園弾薬庫の新・増設、舞鶴トマホーク配備、さらに空港や港湾の特定利用指定の動きなど顕著になっています。

こうした戦争準備に対峙する運動の強化をどうはかるか。護憲・リベラル勢力の結集と共同の取組みが強く求められています。

「憲法を生かし9条を守る」、「格差・貧困からの脱却」、「一人ひとりの個性が尊重される多様性社会」をめざす私たちの運動のありようについて共に考えましょう。「討論会」への参加を強く呼びかけます。

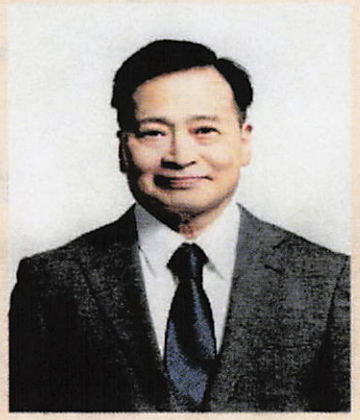
ご案内 共同テーブル近畿 第3回討論会

◇とき /2026年11月21日（土）13時30分

◇ところ/大阪PLP会館5階

第1部 国政報告

ラサール石井 参議院議員



参議院議員として奮闘されているラサール石井さん（社民党幹事長）の国政報告です。
比例代表選出のラサール石井さんは、参院財政金融委員会所属。国会内はもとより、全国各地で国会報告会などに取組んでいる。

第2部 シンポジウム

護憲・リベラルの復活に向けて
～アメリカ・ヨーロッパ・韓国に学ぶ～

コーディネーター

新開純也さん（反戦反貧困反差別共同行動京都）

パネラー　＊**矢作弘さん**（龍谷大学名誉教授）

アメリカ民主的社会主義者DSAのマムダニ・ニューヨーク市長の政策・背景

＊**金光男（キムカンナム）さん**（在日韓国研究所代表）

朝鮮半島の情勢分析、韓国と日本の労働・市民社会の交流などの報告

＊**ラサール石井さん**（参議院議員）

参加費（資料代含む）800円

共同テーブル近畿　連絡先（事務局）
山元　090-1590-4462　鍋島 090-7094-2190